



2023年11月30日発行

先生からの手紙

この「一生懸命」は小学校時代の恩師や高校時代の恩師にも読んで頂いています。

僕が幸せなのは、先生から葉書や手紙が来ることです。向後美佐子先生(西戸山小1年～3年の担任)からの葉書には「いつもの元気なお便りありがとう。暑さの中で駅立ち大変ですね。でも、沢山の人々に会えて、それ以上のよろこびがありますね。ともや君の「一生懸命」からは色々なことがすべて楽しく読ませてもらっています……」

川島正雄先生(石神井高校3年の担任)からは「Face Bookでの笑顔に生きる元気をいただいています。先日は231弾、232弾をありがとうございました。駅立ちでの訴えのはじめに、教育の問題を取り上げていること、まさに教育に関わる人の生きる道ですね。さすが。」そう書いてありました。

今の僕があるのは、この二人の先生と西戸山中の河合隆慶(2年3年の担任)のお陰と言ってもいい。その内の二人から手紙が来て、今の僕を誉めて、そして励ましてもらえる……こんなに幸せなことはありません。

「先生からの手紙」は僕の宝物です。その宝物がまだまだ増え続けたらいいなあ。

僕が先生達を元気にして、僕も先生達からの手紙で元気になって……。そしてこの『一生懸命』と僕の手紙が僕の教え子達を元気に出来たら、本当に幸せです。😊



20年前「刷新の会」で同じ会派だった右から大佑、よっちゃん、奥様のゆかりさんと僕です。よっちゃんと並ぶとツルが二羽(笑)

たかやんのプロフィール



本名たかむらともや
54年東京青山生まれの新宿育ち。新宿区立西戸山中、都立石神井高、北海道大から、新座五中1期生3年4組の担任に。

先日の五中7期生との会話「たかやん大学替え玉で入ったんでしょ?」『何言ってるの!ちゃんと受験して入りましたよ!』

教員採用試験に合格するも、卒論を書いてなくて..、「卒論は絶対に出します!」「あの連絡船に乗らないと!子ども達が待っているんです!」ってゼミの先生と約束して、まだ出していないんだけどね。君たちはそんな教師に習ってしまったのだよ。

それでも僕の宇宙の授業の影響で京大の宇宙物理学科から大阪大学、東大大学院教授になった田越秀行(五中4期生)がいるのだから、やっぱり本物かも。(笑)

写真左は僕の宝物、先生達からの手紙。写真上は小学校5年生の娘、咲紀です。😊

🧐 超過死亡36万人の現実

2021年ワクチン接種開始からの、2年半の累計超過死亡者は約36万人。

TVを付ければジャニーズと、お笑い、美味しい食べ物と。今はパレスチナ戦争と日本シリーズとハロウィン。ウクライナ戦争も忘れられています。時々、政治が話題になりますが。ワクチン被害は全く報じられていません。

本当にくだいようですが、新型コロナワクチンは人の**免疫を時間無制限で破壊する**と言われていています。ワクチンを打ったのにコロナに罹患するのは当たり前。癌や帯状疱疹が増えているのも当たり前。気をつけてくださいね！

🧐 この子達の笑顔の為に！



駅で出会うこの子達の笑顔がいつまでも続くように政治が頑張らないといけません。**安心して学べて子育てできるような社会**にしていかないと・・・

🧐 指導死

12月議会では久しぶりに「指導死」を取り上げます。二中学生の大貫陵平君が指導死してから23年の月日が経ちました。中二の陵平はまだ13歳でした。

11月14日が誕生日ですから、生きていれば37歳になっていた筈です。

2000年の9月30日の夜、電話が鳴らなければ、担任からの電話がなければ、陵平は死なずに済みました。

ハイチュウを休み時間にベランダで食べただけで、**何故あんな未熟な生徒指導をしたのか**・・・同じ学校に居た経験から、この12月議会で、もう一度話をしたいと思っています。

二度と同じようなことが起こらないように、そう思って過去に何度も取り上げてきましたが、日本全国で「指導死」が後を絶たないのです。

勿論、これは死んだ子ども達が悪いのでも、その子達の家庭が悪いのでもありません。**100%指導が間違っているのです**。そのことを僕は伝えたい。



「ダキシメルオモイinとちぎ」に行ってきた。この絵は13歳の陵平とお母さんの政江さん。二人の「抱き締める思い」を想像で描いたものです。

久しぶりに陵平のお墓参りにいきました。90歳を超えるお祖父ちゃん、お祖母ちゃんの中に独り、13歳の陵平の名前があったのが悲しかった・・・

